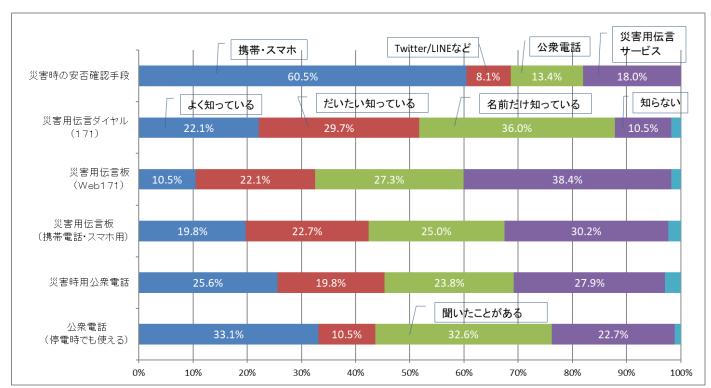
災害用伝言サービス等の認知に関するアンケート集計結果

- ・北区区民まつり R1.10.5・6 実施
- •有効回答者数 172 票

≪調査結果概要≫

- 1. 災害時の安否確認手段として思いつくもの(1つだけ)は、60.5%の人が「携帯・スマホで電話」をあげた。以下、災害用伝言ダイヤル18.0%、公衆電話13.4%と続く。
- 2. 災害用伝言ダイヤルの認知率は「よく知っている」「だいたい知っている」を合せて約52%で、前回調査(H28.10)時点より、10ポイント程度向上。
- 3. 公衆電話は停電時でも使えることの認知は、「よく知っている」「だいたい知っている」合わせて44%あるものの、「知らない」も23%あった。

◆災害時の安否確認手段/災害用伝言サービス等の認知度



◆回答者属性

